

独自の公共交通で、安心して 気軽に外出できるまち「総社市」

10月23日市議会建設産業委員会で、岡山県総社市（人口約67600人、面積212km²）の新生活交通「雪舟くん」を研修しました。



総社市のデマンドバス
「雪舟くん」（総社市HPより）

公共交通を総合的に整理し便利なバスを実現 1回300円、予約・乗り合いのデマンドバス



「雪舟くん」は、公共交通空白地帯の解消と高齢者等の移動手段の確保を目的に、4年前に導入された予約型、乗り合い方式のデマンド交通の愛称です。

1乗車大人（中学生以上）300円、小学生や障害者、要支援・要介護者は200円、未就学児は無料。市役所内の予約センター（臨時職員などを5名配置）に1時間前までに電話予約すれば、自宅まで迎えに来てくれ、病院や商店などの目的地まで運んでくれます。運行は平日のみです。

従前からあった路線バスや市コミュニティバス、バス・タクシー料金助成制度などの地域公共交通を総合的に整理し、存続・減便・廃止等の見直しを行うのと同時に、デマンド交通「雪舟くん」を導入したものです。

車両は8人と10人乗りの計9台で市が購入。運行管理はタクシー5社とバス事業者2社に委託。広い市域を4つのエリアに分け、さらに病院や商店、公共施設が集中する市中心部を共通エリアに設定。同一エリア内の移動と、各エリアと共通エリア間の移動についてのみ雪舟くんを利用でき、行き帰り便が1時間に各1回の割合で運行されています。

H25年度の利用者は6万人強、江南市の「いこまいCAR（予約便）」とほぼ同程度の利用者数です。

「雪舟くん」がすごい点は、◎利用者負担額が距離とは関係なく1乗車300円（1乗車ごとに50円分のタクシー料金割引券がもらえるので、実質1乗車250円）と比較的安いこと、市周辺部に居住する高齢者が多く利用できている ◎いこま

毎年のアンケートで要望つかみ、きめ細かに改善

いこまいCARは1人乗車がほとんどですが、「雪舟くん」では2～3人、多いときは5～6人の乗り合い乗車で走るため効率的 ◎いこまいCARは料金が高いため通院が大半で買い物その他の利用が少ない現状ですが、「雪舟くん」では通院、買い物、福祉施設、公共施設、金融機関、理美容への外出など、高齢者が文字通り生活の足として活用できている ◎導入後も、市が毎年利用者と未利用者へのアンケートを行って要望と課題をつかみ、運行内容のきめ細かな改善を繰り返していること。その結果、利用者満足度が非常に高い ◎「雪舟くん」の運行がタクシー会社の営業を圧迫しないよう、タクシー料金割引券制度を連動させて共存を図り、また割引券（雪舟くん乗車証明書）を市内店舗の集客数増加にも役立てている ◎デマンド交通が定着し利用者が増えても、公共交通全体の市負担額が従前の範囲で収まっている。などがあげられます。

市面積が30km²と狭く病院や商業施設、公共施設が分散配置している江南市と、総社市とでは条件が大きく異なりますが、市全体の公共交通システムを総合的に見直し交通不便地域をなくした成功事例として、総社市に学ぶ点は多々あると感じました。



図書館を町ぐるみで支える姿勢に感銘

10月15日、図書館を考える会（仮称）準備会のメンバー9人で、滋賀県愛荘町立愛知川図書館を訪問しました。

愛荘町は人口2万1千人。合併前にできた図書館が2つあり、その一つが愛知川図書館で、2400m²の図書館部分と「びんてまりの館」、公園との複合施設となっています。

一般書のコーナーには、詳しくて実用的な案内表示が随所に。専門書が多く、好奇心をくすぐり調べ物がしたくなる工夫がたくさん。畳コーナーやゆったり座れる椅子、野外の読書席も。また、地域の情報や行政のコーナーが充実しており、「まちのこしカード」で住民からの情報にもとづいて郷土の自然や生活を記録に残すほか、職員が愛荘町や滋賀県のあらゆる地域情報を収集しファイリング。まちづくりに積極的に貢献する先進的図書館として、2007年「ライブラリー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しています。

感銘を受けたのは、図書館を町の宝として支える町ぐるみの体制です。



開放的でゆったりと落ち着ける、愛知川図書館の館内

図書館建設の際には、準備段階から館長をヘッドハンティングし、準備スタッフをつけ、町民の中に入ってその要望をつぶさに聞き取り図書館を作り上げたとのこと。議会も図書館予算や正規職員を増やせと要求するなど、みんなで図書館を応援。図書館スタッフは、臨時職員まで全員司書資格があります。

滋賀県ではどの市町の図書館でも、他市町の住民（在勤在学は除く）には本を貸さないことを徹底しているということも驚きでした。「図書館は、そのまちの個性です」との力強い館長の言葉に納得しました。町民一人あたりの年間貸出冊数16冊は、江南市のなんと4倍でした。